



防災士よこはま

日本防災士会横浜支部通信

第19号 NO. 019

日本防災士会横浜支部

支部長 今井 淳

事務局長 早乙女善彦

発行日 2017年5月13日

防災ギャザリング2017の実施結果 (ご報告)

防災ギャザリングの起こりは、平成7年1月に発生した阪神・淡路大震災だそうです。

「防災・減災活動体験フェア」として実際に活動体験型フェアとして、今回で22回を迎えた事になります。

今後も防災・減災を活動の原点とした、防災活動フェアを実施し、首都圏直下地震からの被害を少なくするための「減災」・「災害の中でも生き抜くための知恵」を身につけるための「災害対応体験型防災訓練」です。

日本防災士会横浜支部に於いても例年通り「家具転倒防止器具」の展示、その他防災について説明、熊本地震災害・避難所などの写真パネル等の展示を実施致しました。その活動の実施結果は下記の通りです。



- ① 実施日時:平成29年5月13日 9:00~13:30
- ② 実施場所:横浜市神奈川区沢渡4-7 横浜市民防災センターおよび沢渡中央公園
- ③ 参加関係機関:21関係機関
- ④ 防災士横浜支部参加者:9名(今井・徳江・中丸・長沼・早乙女・山田・飛田・鈴木・矢作)
- ⑤ 日本防災士会横浜支部としての活動
 - ◆ 家具転倒防止器具展示・説明
 - ◆ 熊本地震災害・避難所の写真パネル展示
 - ◆ その他広報活動など





今回は、屋外での消防による各種パフォーマンス活動が雨により全て取りやめに成るなど、雨による影響が響いてか、入場者が昨年の半数ほどの330人となりました。それでも、参加した皆さんは、スタンプ・ラリーカードを首にかけ、各ブースを回りながら一生懸命防災活動体験をしておりました。

今後も、「防災・減災活動体験フェア」について、ギャザリング実行委員会では引き続き実施して行くため「かながわ・よこはま防災ギャザリング2018」の実行委員会を立ち上げて準備に入るそうです。

文責: 横浜支部長 今井淳